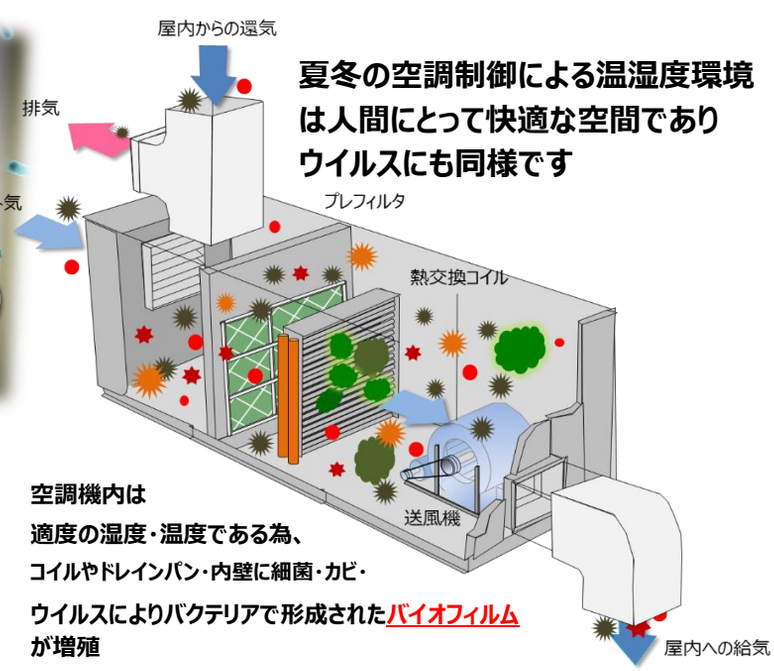
建物内の空気。
意外と汚れていること、ご存知ですか？

密閉性が増していく昨今の建築物には欠かせない空調システム。
建物内が快適な状態という事が当たり前になっているのも、空調システムが適切に管理されているからです。しかし、空調システムが使用されていることから「空気はきれいである」と思われているかもしれません・・・が、必ずしもそうではないのです。

建物内の空気中には多くの微生物・カビ・ほこりなどが含まれており、建物によってはウイルスなども含まれています。細菌・カビ・ウイルス等の微生物は空調機のフィルタを通過した細かなホコリとともにダクト内を移動し、室内に飛散します。飛散した物質は、再び空調機に戻り同じことを繰り返します。 空調機内部は暗く湿った環境で建物内に送る冷温風を送り続けていますが、暗い・湿気がある・適温という好条件で細菌やカビ、ウイルスなど微生物の格好の繁殖場所となっていると言ってもおかしくないのです。

屋内の空気中には多くの細菌・カビ等の微生物などが含まれており、施設によってはウイルスも！

夏冬の空調制御による温湿度環境は人間にとって快適な空間でありウイルスにも同様です



空調機内は
適度の湿度・温度である為、
コイルやドレインパン・内壁に細菌・カビ・
ウイルスによりバクテリアで形成されたバイオフィルム
が増殖

そこで、ご提案です！

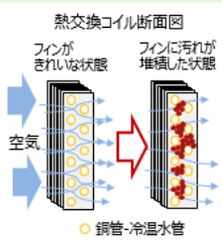
UVCエミッターは空調機内のコイルに紫外線(UV-C)を照射することにより、細菌やカビ、ウイルス等の微生物を除菌し菌を低減させることにより、IAQ＜空気の質＞を向上させます。

コイルにバイオフィルムが形成された時には、
既にコイルフィン内部は汚染されています。
コイルに紫外線UV-Cを照射することにより、
汚染を継続的に防ぐことが出来ます。

IAQ
INDOOR AIR QUALITY
建物の「空気の質」を指します。

経費削減

紫外線UV-C照射によりバイオフィルムが除去され目詰まりが解消し、導入当初の熱交換効率に回復。また、熱交換コイルフィンやドレンパンなど空調機内部の清掃コストを削減。



カビ、ウイルスなど微生物対策

効率化

HEPAフィルタは製品定義とし微粒子を99.97%ブロックできるといわれています。HEPAフィルタは除去するが、微生物を不活性化するものではなくUVCエミッターで微生物のDNAを破壊することによりIAQ向上を図ります。

IAQ向上の切り札！

UV-C出力

紫外線UV-C照射での除菌能力による空間除菌が可能。細菌、カビ、ウイルス等の微生物を細胞レベルで破壊。食品加工場での食の安全、院内感染防止、図書・文化財の保護、空港の出入国、クリーンルームの空間除菌など・・・

UV-C出力調査
アメリカ合衆国　国土安全保障省及び環境保護庁 共同調査

【UV-C殺菌灯は米国 STERIL-AIRE 社の製品です】

安全・安心

薬品や洗剤を使わないので薬剤耐性菌が発生しない。残留毒性も無い。窒素酸化物と炭化水素を主体とする一次汚染物質が光化学反応を起こし、生じるオゾンなどの二次汚染物質を発生しない。

食品関連 [研究・工場・加工場・冷凍倉庫・など]・ 宿泊関連 [ホテルロビー・ホール・厨房・客室・など]・
医療関連 [病院エントランス・隔離環境・OPE室・検査など]・ 研究関連 [理化学・製薬・バイオなど]・
そのほか、空港・駅・劇場・コンサートホール・重要文化財保存庫・図書館自動化書庫・など・・・多方面での利用が可能です。

さまざまなケースに対応可能です。まずはお問い合わせ下さい。

販売・施工・管理
株式会社ハリマビステム
環境ソリューション推進室
横浜市神奈川区金港町１-４　横浜イーストスクエア８Ｆ
TEL：045-441-8032

販売代理店